

天理よろづ相談所病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。

お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。

また、この研究は当院の研究倫理委員会の審査を受け、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	検査異常値における患者病態と報告後対応からみた設定値の妥当性評価と他項目のパターン調査
当院の研究責任者（所属）	下村 大樹（臨床検査部）
本研究の目的	検査異常値を報告するまでの適切なプロセスをアップデートし、設定値の評価を実施する。なお、検査異常値とは「至急対応しなければ患者の生命にかかわる緊急対応が必要な検査所見」、「緊急性はないが主治医に伝えるべき異常所見」を指す。
調査データ 該当期間	2010年1月1日～2030年12月31日
研究方法 （使用する試料等）	<p>■調査対象となる患者様 当院を受診された外来・入院患者かつ臨床検査部で取り扱う検体を採取された患者</p> <p>■使用する情報 診療記録、検査データなど</p>
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない
個人情報の取り扱い	<p>研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。</p> <p>将来、この研究で得られた情報も別の研究に利用（二次利用）する可能性があります。その場合も個人を直ちに判別できる情報を出すことはありません。</p>

	<p>ん。二次利用する場合は、その研究計画について改めて研究倫理委員会及び研究機関の長の承認を得て実施となり、その内容は参加機関のホームページ等で公開されます。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。利益相反については、当院の利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。</p>
<p>研究期間</p>	<p>病院長許可日～2030年12月31日</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>天理よろづ相談所病院 臨床検査部 電話：0743-63-5611（代表） 研究責任者：下村 大樹</p>